

コロナ危機の長期化を展望した対策強化を



感染予防対策と
学びの保障のため
少人数学級が必要。
共産党区議団の代
表としての質問では、
当面、少人数学級
を展望し学習指導

6月区議会代表質問では「くらしと営業の支援強化など
区民の切実な声を届け、願い実現に全力！」
6月24日から7月7日まで荒
川区議会6月会議が開かれます。
今回の区議会は、新型コロナ
感染対策を軸に、くらしと営業
をどう守るのかなど区民の切実
な願いの実現がかかっています。
また学校や保育園の休校・休園
が終わり、子どもたちが通い始
めています。例えば、小中学校
では、3密を避けるため分散登
校による少人数授業となりまし
たが、15日からは通常登校にな
り3密に逆戻り。

小学校低学年に複数担任や学
習指導員を配置、小中とも30人
以上のクラスに優先的に学習指
導員などの配置、詰め込みでな
く、学習内容の選択、精選し、
子どもたちがしっかりと学べる環
境を教員の自主的な取り組みで
具体化することなど求めます。
区も「子どもファースト」で対
応してほしいと思います。
(他の質問要旨は左囲みと裏面)

質問項目の要旨(一部)

(教育、災害対策は1、2面本文)

コロナ危機の長期化を展望した対策強化

国や都に、くらしと中小業者への経済的支援の拡充を
求めるとともに、区の新型コロナ融資の無利子化や家賃
など固定費支援、ひとり親など子育て世帯に追加支援を。

生活保護利用についてホームページも改善し、新型コ
ロナウイルス影響での生活支援に位置づけること。

保健所の保健師など専門職員の増員とともに、かつて
のような保健相談所の開設なども検討すること。

医療、介護、福祉関係従事者、保育士、教員などのP
CR検査を区の負担で実施すること。

妊娠から出産その後の育児まで切れ目なく支援すると
ともに、虐待の未然防止などを本格的にすすめるため、
家庭訪問型支援(アウトリーチ型)の拡充、そのため必
要な専門職の増員を行うなど体制を強化すること。

子ども達の健やかな成長を保障する環境整備

国に対し、保育士の配置基準や施設基準の規制緩和を
撤回するよう求めるとともに、区としても規制緩和をや
め、保育士配置など独自に拡充すること。

認可保育園の休園中の賃金カットについて区としての
実態調査や是正の状況について明らかにすること。

生活できる賃金などの基準など労働条件を示すことによ
って、区との契約に基づく事業だけでなく、地域全体の
賃金の底上げにもつながる公契約条例を制定すること。

区議会6月会議日程(裏面に議案一覧)

- 6月24日(水) 午前10時~ 本会議
共産党の横山区議が質問予定
- 25日(木) 午前10時~ 本会議
共産党の斉藤区議が質問予定
- 30日(火) 午前10時~ 総務企画、福祉区民
- 7月1日(水) 午前10時~ 文教子育て、建設環境
- 8日(水) 午前10時~ 本会議
傍聴席は、コロナ対策で人数制限があります
が、ぜひ傍聴におでかけ下さい。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

768

2020年6月21日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメール: アドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・
話題など...横山幸次区議
のホームページをご覧く
ださい。

お困りごとなど電話、
ファックス、メールなど
でお気軽にご相談下さい。
裏面 複合災害対策、
区内感染状況など...

定例法律相談会

7月6日(月)
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けし
ます。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

まちの話題あれこれ

都知事選がはじまりました...掲示板にポスターは何枚?
今後4年間の都民の命と暮らしがかかっています...

18日から都知事選が始まりました。
都選管での受付で、公営掲示
板のポスター貼り出しの番号が決
まります。全部で28の番号があり
ますが、何にが貼り出すでしょう
か。いつも思うのですが、日本の

公職選挙法は、選挙が始ま
ると候補者の名前を知らせ
る宣伝が大きく制限されて
います。名前がけるのは、
公営掲示板のポスターと証
紙を貼る候補者ヒラ、選挙
公報程度です。今は、イン
ターネット選挙は解禁され
ていますので、各候補の主
張、政策など見ることがで
きますし、ツイッターなど
SNSを通じて、直接候補
者の名前を出して支持をお
願いすることもできます。
都知事選があることすら知
らない方もおられるはずで
す。有権者の権利を行使す

(横山幸次)



「防災計画実施推進計画」の進み具合は耐震化など安全なまちづくりに遅れが…!



6月16日、震災・災害対策調査特別委員会に区が、地域防災計画実施推進計画の進捗状況を報告。今回は、新型コロナウイルス感染症下の複合災害対策も課題になっています。しかし新たに「三密」を避けた状態での避難所が可能でしょうか。在宅避難や縁故避難などを促進することが、一つの解決策とされています。しかし在宅避難には、住宅耐震化、不燃化の促進が大きな力を握っています。しかし3カ年「推進計画」の目標との関係で見ると、この点で目標との乖離が目立ちます。特に住宅耐震化は、マンション建設などで数値が若干改善されているものの、区内7割を占める木造密集地域など立ち遅れているのが実態です(左表参照)。

6月区議会の質問代表では、避難所

	2017年	2018年	2019年	
			目標	実績
住宅耐震化率	85%	86%	95% (2020年まで)	87%
不燃化特区 (不燃領域率)	61.8%	町屋・尾久 62.1%	70% (2020年まで)	町屋・尾久 62.7%
		荒川2.4.7丁目 67.1%		荒川2.4.7丁目 67.5%

不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%)
 空地率 道路、公園などの空地が占める面積割合
 不燃化率 全建物における燃えにくい建物(鉄筋コンクリート造など)が占める面積割合
 不燃領域率が70%を超えると市街地の延焼の危険性がほぼなくなると思われます。

の改善とともに在宅避難のためにも、公的住宅の確保も含めた住宅耐震化、家具転倒防止など屋内安全対策の目標達成を重点課題と位置づけた財政措置、人的配置をあらためて計画化すべきです。

	2017年	2018年	2019年	
			目標	実績
家具転倒防止器具の普及率 (区政世論調査)	34.3%	68.6% (器具設置48.1%, 家具固定の必要なし20.5%)	45%	68.3% (器具設置43.2%, 家具固定の必要なし25.1%)
感震ブレーカー普及率(区政世論調査)	15.9%	18.0%	22.0%	21.7%

新型コロナウイルス…区内感染状況と検査体制は!

区内の感染者数は6月11日現在で82名。年代別には下表のようになっています。

荒川区内にも医師会の協力でPCRセンターが4月30日に設置され、週2〜3日、月水金1回2時間(1日12人、24人)これまでに14回153件(6月11日現在)の検査が行われました。体制は医師会3名(医師・看護師・受付事務)と区職員4名(誘導等)で行っています。また区内協力医療機関での検査数は398件となっています。

区は検査数は足りているとしていますが、感染者数を把握するために検査数を抜本的に増やすことが求められます。安心して経済活動を行ううえで、秋・冬に想定

される感染拡大の第2波、第3波での医療崩壊を止めるうえで喫緊の課題です。

せっかく区のPCRセンターを設置したのですから、医療・保育・介護・教育の現場でクラスターを生まないように、区として関係者の検査を積極的にすすめることが必要ではないでしょうか。

保健所の体制の強化が必要です

保健所への電話相談は、多い日で174件、4月が一番多く、現場は大変でした。担当の保健予防課に8名(6名は東京都から)生活衛生課には4名の応援が入っていますが、残業、土日出勤が続いています。

累計相談件数	4,587件
区民3,794件・医療機関352件・その他441件	
最大相談件数	174件/日

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
1人	6人	12人	20人	17人	8人	13人	5人	82人
1.2%	7.3%	14.6%	24.4%	20.7%	9.8%	15.9%	6.1%	

コロナ対応で乳幼児健診、健康診断など中断延期してきた区民サービスもあります。コロナ対策と通常業務を軌道に乗せるための体制強化が必要でしょう。

6月1日から受付が始まっていますが6月15日朝の時点で申請件数は119件(区内事業者31・区外88)。4つ星以上の省エネ製品のみ対象で、製品金額は、20万円以上です。以前の高齢者等エアコン設置5万円助成の復活を求めています。

あら! 快適 スタイホーム・エアコン事業

4つ星以上の製品
(省エネ基準達成率114%以上)
助成率 4分の1
助成限度額
区内の店舗で購入 30,000円
区外の店舗で購入 10,000円
インターネット通販等での購入も対象 取付工事費等も対象

今週のデータ 暮らし、福祉しして教育も全国ワーストオンパレードの都政

都知事選が始まりました。やはり、今の都政をどう評価するかが一番大事です。下の数字を見て下さい。

下の数字を御覧ください。介護も、教育も都道府県で最低クラスです。都民がまったくファーストではなかったことが明白です。派手なパフォーマンスよりくらし優先の都政に変えなくては…。

- 【東京都の全国順位】
- ◆教育費(公的支出)ワースト2位
 - ◆教員1人当たり生徒数: 中高1位、小学校3位
 - ◆保育所数(0~5歳10万人当たり)37位
 - ◆介護福祉施設数(65歳以上10万人当たり)ワースト2位
 - ◆保健師数ワースト3位
 - ◆感染症病床数ワースト6位
 - ◆看護師数ワースト5位

(データの出典)「教育費」(財政支出割合)「教員数」「保健師数」は総務省「統計でみる都道府県のすがた2020」、「感染症病床数」(対人口10万人)は厚労省「医療施設調査・病院報告」、「看護師数」は厚労省「衛生行政報告例」